

News Release

2018年12月12日

各位

バイオトロンニックジャパン株式会社

植込み型心臓デバイスの長期販売提携に関するお知らせ

バイオトロンニックジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ジェフリー・アニス）とフクダ電子株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：白井 大治郎 以下、フクダ電子）は、長期販売提携に関する代理店契約を締結いたしました。今回の契約締結により、フクダ電子は2019年2月1日より、BIOTRONIK社製植込み型心臓デバイスの取り扱いを開始いたします。

記

販売提携に関する背景と概要

バイオトロンニックジャパンは、本邦において2006年に植込み型心臓デバイスを発売し、革新的な製品の導入により、順調に国内市場シェアを獲得してまいりました。また、フクダ電子は、1975年にCRMビジネスに参入して以来、43年間にも亘って本邦におけるペースメーカー治療等の普及に貢献してまいりました。

「高品質な医療機器の開発を通じて、医療の発展に貢献する」との創業者の共通理念を有し、それが今も息づくバイオトロンニックジャパンとフクダ電子は、長期販売提携に関する契約を締結し、バイオトロンニックジャパンの顧客本位のサービスとマーケティング、およびフクダ電子の業界トップクラスの販売網と40年を超える経験と実績を融合させることにより、最良のパートナーとして共同で価値ある植込み型心臓デバイスの普及を拡大させることに合意いたしました。

このたびの販売提携により、バイオトロンニックジャパンとフクダ電子は良質なサービスと製品情報の提供を充実させてお客様の信頼を獲得し、国内市場におけるリーディングカンパニーを目指してまいります。

バイオトロンニックジャパン株式会社について

バイオトロンニックジャパン株式会社は、独BIOTRONIK社の心疾患治療技術をいち早く日本に導入するため、2003年10月に日本バイオトロンニック株式会社として設立された日本法人です。2005年9月にバイオトロンニックジャパン株式会社と改名しました。バイオトロンニックジャパン株式会社は、“Designed for Japan, Made in Germany”を基本姿勢とし、日本の患者様の生活の質の向上をめざし、ドイツ本社の高い技術力とともに、日本の医療従事者のニーズを反映した製品をお届けしています。

フクダ電子株式会社について

フクダ電子株式会社は、1939年の創業以来「社会的使命に徹しME機器の開発を通じて医学の進歩に寄与する」を経営理念とし、心電計をはじめ呼吸器・循環器系を中心に総合的な医療機器の製造・販売を通して人々の健康に大きく貢献してきました。また、医療機器の小型化・高性能化が進む現在、多様化する医療ニーズに応えるために、「予防・検査から治療～在宅医療・介護」をトータルにカバーする製品の提供に加え、全国220ヶ所以上の販売ネットワークを通じて、医療機器の安全管理や保守サービスの充実を図り、医療現場の「業務効率の向上」と「質の向上」に寄与しています。

(本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先)

バイオトロニックジャパン株式会社
マーケティング部 CRMプロダクトグループ
シニアマネージャー
小霜 彰
Tel: 03-3473-7476
akira.koshimo@biotronik.com

